



## 第 14 回地質汚染調査浄化シンポジウム

- 土壌汚染対策法施行 5 年目の課題 -

土壌汚染対策法制定前後にみられた自治体での  
地下水資源観(環境資源観)の変遷



日 時:2008 年 2 月 23 日(土) 10:00 - 16:00

場 所:カメラプラザ9F 第2 研修室(JR 総武線亀戸駅)

参加費:3,000 円(会員\*), 4,000 円(非会員)

\* 主催団体・協賛団体会員

定 員:50 名(定員になり次第、締め切ります)

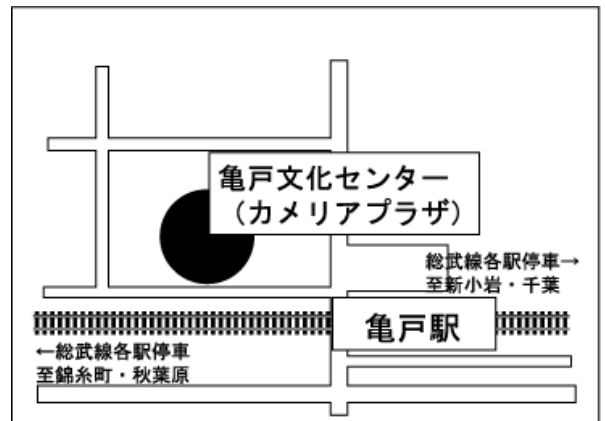
主 催:内閣府認証特定非営利活動法人

日本地質汚染審査機構

共 催:地質汚染 医療地質 社会地質学会

日本地質学会環境地質部会

IUGS-GEM, Japan Branch



### 趣旨説明

10:00 ~ 10:15 開催趣旨説明 - ゆるぎなく地下水資源を守ってきたのは誰か

.....楡井 久 (NPO 日本地質汚染審査機構理事長)

### 講演

10:15 ~ 11:05 VOCs 汚染地と土壌汚染対策法について 福島県を例として

.....中馬教充 (福島大学名誉教授)

11:05 ~ 11:55 山形県における地下水資源とVOCs 浄化対策効果

.....大岩敏男 (山形県環境科学研究センター)

### 昼食

13:00 ~ 13:50 福井県大野市の地下水とVOCs 地質汚染浄化の諸問題

.....金井章雄 (技術士・応用理学)

13:50 ~ 14:40 硝酸性窒素・亜硝酸性窒素地下水問題の確認と行政

.....大友俊郎 (千葉県香取市役所)

### 休憩

### 総合討論

15:00 ~ 16:00 総合討論

申し込み:日本地質汚染審査機構事務局まで

TEL 043-213-8507 FAX 043-213-8508

E-mail npo-geopol@nifty.com